

(個人)

(報告：箕島)

山(山域・ルート) 吾妻連峰 西吾妻山～浄土平

【日時】20年6月14日(土)～15日(日)(1泊2日)

【メンバー】平野 箕島

(計2名)

【行動記録】

14日 大宮駅 6:38—JR—米沢駅
8:25 9:00—バス—白布温泉湯元駅
9:40 10:00—ロープウェイ・リフト—終点
11:06・・・かもしか展望台 11:34
・弥兵衛平小屋 16:45

15日 小屋 6:00・・・東大巔 6:47
・・・兵子山 10:33・・・家形山 12:15
・・・五色沼 13:10・・・一切経山 13:48

・・・浄土平 15:00 16:00—バス—福島駅 17:27—JR—大宮駅 18:38

【装備・食料等】

共同装備 ツェルト・コンロ・コッフェル・α米

【感想】

6月中旬ということで現地に雪の状態を確認した所、今年は雪解けが一ヶ月遅れているという事であった。今年初め遭難騒ぎがあった事もあり少し不安があったがもし道が雪で分からなければ撤退しようということで決行することにした。

米沢駅で新幹線を降りバスを待っているとき僅かに地面が揺れた。これが岩手宮城内陸地震と後で知る。ロープウェイとリフト3台を乗り継ぎ歩き始めたのが11時過ぎでもうそこから雪であった。アイゼンを着けるほどではないが二人とも不安が心を過った。稜線に出ると木道が現れ所々雪で隠れているものの西吾妻山から人形石までは順調に進む。人形石から先は市役所に問合せた時間いたとおり雪道の目印の竹がなかったが日帰りで東大巔迄行く人もいて、また雪も少なく小屋まで難なく着けた。思ったほど雪も多くなさく順調に行けたので二人ともホッとして明日の山行にも不安が無くなった。小屋



雪の西吾妻山付近

はまだ時期的に早いのか単独行の人と3人のパーティーと私たちの3組だけだった。レトルトカレーを作って食べ早々シュラフに入ったが周りに雪があり思ったより寒く何度も目が覚めてしまった。翌日天気は上々で足取りも軽く昭元山まで行ったがそこで会った逆コースからの人にこの先の道の状態を聞いたら、「かなり分かり難いから気をつけて」と言われた。またまた不安になったがその先烏帽子山、ニセ烏帽子山までは順調に進んだ。ところが家形山の下でちょっとした気の緩みで踏み後を見過ごしてしまった。それで二人で落着いて磁石で現在地を確認しなんとか元の道に戻ることが出来た。その先は快適な道で浄土平に車を置いて登ってきたハイカーがたくさんいて賑やかで今迄の二人ぼっちの山旅が嘘の様だった。

吾妻山は平成3年に訪れていてその時は東吾妻山・家形山・一切経山を登ったが、いつか西吾妻から縦走したいという思いが叶った事、また、いつも大きな山行は熟練者に付いて行っていたので今回のように残雪期に二人だけで山行を成し遂げることが出来た事で大変満足な山旅となった。以上